

財 務 諸 表 等

平成28年度

(第7期事業年度)

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

地方独立行政法人山梨県立病院機構

目 次

貸借対照表	1
損益計算書	3
キャッシュ・フロー計算書	4
利益の処分に関する書類	5
行政サービス実施コスト計算書	6
注記事項	7
附属明細書	
(1)固定資産の取得、処分、減価償却費及び減損損失累計額の明細	12
(2)たな卸資産の明細	13
(3)PFIの明細	14
(4)有価証券の明細	15
(5)長期借入金の明細	16
(6)移行前地方債償還債務の明細	17
(7)引当金の明細	18
(8)資産除去債務の明細	19
(9)資本金及び資本剰余金の明細	20
(10)積立金等の明細及び目的積立金の取り崩しの明細	21
(11)運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細	22
(12)地方公共団体等からの財源措置の明細	23
(13)役員及び職員の給与の明細	24
(14)開示すべきセグメント情報	25
(15)医業費用及び一般管理費の明細	26
(16)上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	28
添付資料	
決算報告書	(別冊)

財 務 諸 表

貸借対照表
(平成29年3月31日)

[地方独立行政法人山梨県立病院機構]

(単位:円)

科目	金額		
資産の部			
固定資産			
1 有形固定資産			
土地		3,550,360,013	
建物	33,001,567,090		
建物減価償却累計額	12,074,616,955	20,926,950,135	
構築物	396,981,041		
構築物減価償却累計額	220,704,398	176,276,643	
器械備品	7,347,450,152		
器械備品減価償却累計額	4,225,885,725	3,121,564,427	
車両	23,052,820		
車両減価償却累計額	18,120,448	4,932,372	
その他有形固定資産		60,706,810	
建設仮勘定		19,910,000	
有形固定資産合計		27,860,700,400	
2 無形固定資産			
ソフトウェア		337,219,655	
電話加入権		154,000	
その他無形固定資産		10,695,192	
無形固定資産合計		348,068,847	
3 投資その他の資産			
投資有価証券		5,999,474,968	
長期前払費用		8,532,270	
長期前払消費税等		501,721,579	
破産更生債権等	154,360,753		
貸倒引当金	154,360,753	0	
投資その他の資産合計		6,509,728,817	
固定資産合計			34,718,498,064
流動資産			
現金及び預金		9,176,950,618	
未収金	4,493,527,777		
貸倒引当金	101,984,141	4,391,543,636	
医薬品		166,501,251	
診療材料		137,004,231	
貯蔵品		12,232,048	
流動資産合計			13,884,231,784
資産合計			48,602,729,848

貸借対照表
(平成29年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
負債の部			
固定負債			
資産見返負債			
資産見返補助金等	1,318,125,391		
資産見返物品受贈額	19,591,147	1,337,716,538	
長期借入金		3,001,500,000	
移行前地方債償還債務		25,183,071,762	
引当金			
退職給付引当金	5,606,935,873		
役員退職慰労引当金	6,997,200		
診療報酬自主返還引当金	20,354,206	5,634,287,279	
資産除去債務		7,930,127	
長期PFI債務		149,135,869	
固定負債合計			35,313,641,575
流動負債			
預り補助金		818,027	
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		1,681,348,871	
一年以内返済予定長期借入金		1,328,000,000	
未払金		2,141,975,083	
一年以内返済予定PFI債務		45,094,326	
未払消費税等		10,083,200	
前受金		22,759,447	
預り金		94,071,680	
引当金			
賞与引当金		532,598,423	
流動負債合計			5,856,749,057
負債合計			41,170,390,632
純資産の部			
資本金			
設立団体出資金		243,220,940	
資本金合計			243,220,940
資本剰余金			
資本剰余金		1,690,841,676	
資本剰余金合計			1,690,841,676
利益剰余金			
前中期目標期間繰越積立金		2,602,776,171	
建設改良積立金		1,275,355,443	
当期末処分利益		1,620,144,986	
(うち当期総利益)		(1,620,144,986)	
利益剰余金合計			5,498,276,600
純資産合計			7,432,339,216
負債純資産合計			48,602,729,848

損益計算書
(平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日)

[地方独立行政法人山梨県立病院機構]	(単位:円)		
科目	金額		
営業収益			
医業収益			
入院収益	13,862,964,072		
外来収益	7,238,771,260		
その他医業収益	464,203,948		
保険等査定減	72,798,467	21,493,140,813	
運営費負担金収益		3,519,822,000	
補助金等収益			
国庫補助金	479,420		
県補助金	299,698,931	300,178,351	
資産見返負債戻入			
資産見返補助金戻入	121,002,832		
資産見返物品受贈額戻入	17,111,389	138,114,221	
営業収益合計			25,451,255,385
営業費用			
医業費用			
給与費	9,829,248,239		
材料費	7,130,657,596		
減価償却費	2,576,284,787		
経費	3,103,451,124		
研究研修費	108,410,147	22,748,051,893	
一般管理費			
給与費	115,616,441		
経費	31,975,220	147,591,661	
営業費用合計			22,895,643,554
営業利益			2,555,611,831
営業外収益			
運営費負担金収益		168,592,000	
財務収益			
預金利息	3,356,025		
有価証券利息	40,658,834	44,014,859	
雑収益			
実習料収益	15,441,864		
院内駐車場使用料	34,452,884		
賃貸料収益	62,914,939		
その他雑収益	132,146,961	244,956,648	
営業外収益合計			457,563,507
営業外費用			
財務費用			
移行前地方債利息	222,569,626		
長期借入金利息	7,888,908		
その他財務費用	2,080,261	232,538,795	
資産に係る控除対象外消費税等償却額		69,272,202	
控除対象外消費税等		804,723,443	
雑支出		85,438,645	
営業外費用合計			1,191,973,085
経常利益			1,821,202,253
臨時利益			
過年度損益修正益		7,249,755	
その他臨時利益		20,509,322	27,759,077
臨時損失			
固定資産除却損		143,550,331	
その他臨時損失		85,266,013	228,816,344
当期純利益			1,620,144,986
当期総利益			1,620,144,986

キャッシュ・フロー計算書
(平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

業務活動によるキャッシュ・フロー	
材料の購入による支出	7,600,699,447
人件費支出	10,073,495,389
その他業務支出	3,465,097,296
医業収入	21,023,070,958
運営費負担金収入	1,897,830,000
補助金等収入	289,725,314
駐車場収入	37,204,800
その他	65,088,210
小計	2,173,627,150
利息の受取額	62,535,607
利息の支払額	251,991,034
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,984,171,723
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	500,000,000
有価証券の償還による収入	2,300,000,000
定期預金の預入による支出	11,000,000,000
定期預金の払出による収入	7,000,000,000
有形固定資産の取得による支出	1,749,009,269
有形固定資産の除却による支出	43,315,650
無形固定資産の取得による支出	53,109,756
補助金等収入	282,127
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,045,152,548
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	917,000,000
長期借入金の返済による支出	1,301,500,000
移行前地方債償還債務の償還による支出	1,666,444,745
PFI債務の返済による支出	45,394,059
運営費負担金収入	1,790,584,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	305,754,804
資金増加額 (は資金減少額)	2,366,735,629
資金期首残高	5,543,686,247
資金期末残高	3,176,950,618

利益の処分に関する書類

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

当期末処分利益		1,620,144,986
当期総利益	1,620,144,986	
利益処分数額		
建設改良積立金	<u>1,620,144,986</u>	<u>1,620,144,986</u>

(注) 建設改良積立金は、中期計画で定めている病院施設や医療機器の整備費用等に充てる予定です。

行政サービス実施コスト計算書
(平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
業務費用			
(1) 損益計算書上の費用			
医業費用	22,748,051,893		
一般管理費	147,591,661		
営業外費用	1,191,973,085		
臨時損失	228,816,344	24,316,432,983	
(2) (控除)自己収入等			
医業収益	21,493,140,813		
賃貸借収益等	288,971,507	21,782,112,320	
業務費用合計			2,534,320,663
(うち減価償却充当補助金相当額)			(138,114,221)
機会費用			
地方公共団体出資等の機会費用	162,958		162,958
行政サービス実施コスト			2,534,483,621

注 記 事 項

重要な会計方針

1 運営費負担金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。

ただし、建設改良に要する経費等(移行前地方債元金利息償還金に要する経費等)については費用進行基準を採用しております。

2 減価償却の会計処理方法

(1)有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	2～47年
構築物	2～25年
器械備品	2～19年
車両	2～6年

(2)無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。

3 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

過去勤務債務は、その発生時における職員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)により按分した額を費用処理しております。

数理計算上の差異は、即時費用処理しております。

4 役員退職慰労引当金の計上基準

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職手当規程に基づく期末要支給額を計上しております。

5 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

6 賞与引当金の計上基準

役職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

7 診療報酬自主返還引当金の計上基準

診療報酬の自主返還に備えるため、今後発生すると見込まれる返還金額を計上しております。

8 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券については、償却原価法によっております。

9 たな卸資産の評価基準及び評価方法

医薬品、診療材料及び貯蔵品とも最終仕入原価法に基づく低価法によっております。

10 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

10年利付国債の平成29年3月末における利回りを参考に0.067%で計算しております。

11 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。

なお、固定資産に係る控除対象外消費税等は長期前払消費税等に計上し、10年間で均等償却を行っております。

表示方法の変更

(損益計算書関係)

前事業年度において、「営業外費用」の「雑支出」(前事業年度 844,932,165 円)に含めていた「控除対象外消費税等」は、表示の明瞭性をより高めるため、当事業年度から区分掲記しております。

キャッシュ・フロー計算書関係

1 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	9,176,950,618 円
現金及び預金勘定のうち定期預金	<u>6,000,000,000 円</u>
資金期末残高	3,176,950,618 円

2 重要な非資金取引

該当事項はありません。

オペレーティング・リース取引関係

該当事項はありません。

固定資産の減損関係

1 固定資産のグルーピングの方法

当法人においては、継続的に収支の把握を行っている各病院単位を1つの資産グループとしたうえで、重要な遊休資産については別途独立した資産グループとして扱っております。

2 共用資産の概要及び減損の兆候の把握等における取扱い方法

当法人においては、共用資産はありません。

退職給付関係

1 退職給付債務に関する事項

退職給付債務(A)	5,215,318,860 円
未認識過去勤務債務(B)	391,617,013 円
未認識数理計算上の差異(C)	0 円
退職給付引当金(D)=(A)+(B)+(C)	5,606,935,873 円

2 退職給付費用に関する事項

勤務費用	415,472,898 円
利息費用	48,350,429 円
県派遣職員負担分	17,131,000 円
過去勤務債務の費用処理額	72,201,317 円
数理計算上の差異の費用処理額	77,686,776 円
退職給付費用	331,066,234 円

3 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

割引率	0.80%
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
過去勤務債務の処理年数	10 年
数理計算上の差異の処理年数	発生年度に一括処理

金融商品の時価等に関する事項

1 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金並びに国債、地方債及び政府保証債等に限定しております。

未収債権等に係る回収リスクは、債権管理規程等に沿ってリスク低減を図っております。また投資有価証券は、地方独立行政法人法第 43 条の規定等に基づき、国債、地方債、政府保証債その他総務省令で定める有価証券のみを保有しており株式等は保有しておりません。

2 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:円)

	貸借対照表計上額(1)	時価(1)	差額
(1) 投資有価証券 満期保有目的の債券	5,999,474,968	6,213,200,000	213,725,032
(2) 現金及び預金	9,176,950,618	9,176,950,618	0
(3) 未収金	4,493,527,777	4,493,527,777	0
(4) 移行前地方債償還債務	(26,864,420,633)	(28,337,613,315)	1,473,192,682
(5) 長期借入金	(4,329,500,000)	(4,339,059,051)	9,559,051

(1) 負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注 1) 金融商品の時価の算定方法

(1) 投資有価証券

これらの時価については、日本証券業協会が公表している公社債店頭売買参考統計値によっております。

(2) 現金及び預金、(3) 未収金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 移行前地方債償還債務、(5) 長期借入金

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入又は、取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

資産除去債務に関する事項

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

(1) 資産除去債務の概要

所有するリニアック装置等の処分時における放射性同位元素の除去費について、資産除去債務を計上しております。

(2) 資産除去債務の金額の算定方法

当該リニアック装置等は、使用見込期間を固定資産の償却期間(6年)と見積り、割引率は、償却期間に応じた国債の利回りを使用して資産除去債務の金額を計算しております。

(3) 当事業年度における資産除去債務の総額の増減

当事業年度における資産除去債務の残高の推移は以下のとおりであります。

期首残高	7,927,357 円
時の経過による調整額	2,770 円
当事業年度末残高	7,930,127 円

重要な債務負担行為

該当事項はありません。

重要な後発事象

該当事項はありません。

財務諸表

(附属明細書)

附属明細書

(1) 固定資産の取得、処分、減価償却費(「第85特定施設である償却資産の減価に係る会計処理」及び「第88特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)及び減損損失累計額の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引期末残高	摘要(注)	
					当期償却額		当期損益内	当期損益外				
有形固定資産 (償却費損益内)	建物	32,523,880,986	687,113,345	209,427,241	33,001,567,090	12,074,616,955	1,446,781,535	0	0	0	20,926,950,135	
	構築物	386,324,825	14,451,216	3,795,000	396,981,041	220,704,398	28,071,281	0	0	0	176,276,643	
	器械備品	6,787,462,465	580,278,745	20,291,058	7,347,450,152	4,225,885,725	909,610,476	0	0	0	3,121,564,427	
	車両	23,176,070	0	123,250	23,052,820	18,120,448	1,704,084	0	0	0	4,932,372	
	計	39,720,844,346	1,281,843,306	233,636,549	40,769,051,103	16,539,327,526	2,386,167,376	0	0	0	24,229,723,577	
有形固定資産 (償却費損益外)	建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	構築物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	器械備品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非償却資産	土地	3,550,360,013	0	0	3,550,360,013	0	0	0	0	0	3,550,360,013	
	建設仮勘定	237,189,600	564,429,600	781,709,200	19,910,000	0	0	0	0	0	19,910,000	
	その他有形固定資産	60,706,810	0	0	60,706,810	0	0	0	0	0	60,706,810	
	計	3,848,256,423	564,429,600	781,709,200	3,630,976,823	0	0	0	0	0	3,630,976,823	
有形固定資産 合計	土地	3,550,360,013	0	0	3,550,360,013	0	0	0	0	0	3,550,360,013	
	建物	32,523,880,986	687,113,345	209,427,241	33,001,567,090	12,074,616,955	1,446,781,535	0	0	0	20,926,950,135	
	構築物	386,324,825	14,451,216	3,795,000	396,981,041	220,704,398	28,071,281	0	0	0	176,276,643	
	器械備品	6,787,462,465	580,278,745	20,291,058	7,347,450,152	4,225,885,725	909,610,476	0	0	0	3,121,564,427	
	車両	23,176,070	0	123,250	23,052,820	18,120,448	1,704,084	0	0	0	4,932,372	
	その他有形固定資産	60,706,810	0	0	60,706,810	0	0	0	0	0	60,706,810	
	建設仮勘定	237,189,600	564,429,600	781,709,200	19,910,000	0	0	0	0	0	19,910,000	
	計	43,569,100,769	1,846,272,906	1,015,345,749	44,400,027,926	16,539,327,526	2,386,167,376	0	0	0	27,860,700,400	
無形固定資産	ソフトウェア	930,061,035	36,538,800	0	966,599,835	629,380,180	187,668,859	0	0	0	337,219,655	
	電話加入権	154,000	0	0	154,000	0	0	0	0	0	154,000	
	その他無形固定資産	15,140,970	0	0	15,140,970	4,445,778	2,448,552	0	0	0	10,695,192	
	ソフトウェア仮勘定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	945,356,005	36,538,800	0	981,894,805	633,825,958	190,117,411	0	0	0	348,068,847	
投資その他 の資産	投資有価証券	5,999,364,976	109,992	0	5,999,474,968	0	0	0	0	0	5,999,474,968	
	長期前払費用	5,662,440	2,869,830	0	8,532,270	0	0	0	0	0	8,532,270	
	長期前払消費税等	467,786,303	103,207,478	69,272,202	501,721,579	0	0	0	0	0	501,721,579	
	破産更生債権	190,557,514	32,951,416	69,148,177	154,360,753	0	0	0	0	0	154,360,753	
	貸倒引当金	190,557,514	17,729,218	53,925,979	154,360,753	0	0	0	0	0	154,360,753	
	計	6,472,813,719	121,409,498	84,494,400	6,509,728,817	0	0	0	0	0	6,509,728,817	

(注) 当期増加額のうち主なものは次のとおりです。

建物	総合診療科整備工事	230,580,597円
	ナースコール更新工事	162,260,000円
器械備品	一般X線撮影装置	39,500,000円
	生体情報モニタリングシステム	30,950,000円
建設仮勘定	総合診療科整備工事	94,156,000円
	ナースコール更新工事	169,208,001円

(2)たな卸資産の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・ 製造・振替	その他	払出・振替	その他(注)		
医薬品	185,629,204	5,342,175,647	0	5,355,584,569	5,719,031	166,501,251	
診療材料	127,292,876	2,254,961,224	0	2,242,696,350	2,553,519	137,004,231	
貯蔵品	12,002,464	15,345,566	0	15,115,982	0	12,232,048	
計	324,924,544	7,612,482,437	0	7,613,396,901	8,272,550	315,737,530	

(注)当期減少額のその他には、期限切れによる廃棄もしくは滅失した資産を記載しております。

(3) PFIの明細

事業名	事業概要	施設所有形態	契約先	契約期間	適用
山梨県立中央病院駐車場整備運営事業	山梨県立中央病院駐車場の整備及び維持管理業務	BTO	山梨県中央病院パーク株式会社	平成17年10月13日 ~ 平成33年4月30日	平成18年6月30日 引渡完了

(4) 有価証券の明細

投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
満期保有目的債券	山梨県公募債10年	999,400,000	1,000,000,000	999,790,000	0	
	山梨県公募債10年	999,900,000	1,000,000,000	999,944,982	0	
	山梨県公募債10年	999,600,000	1,000,000,000	999,739,986	0	
	山梨県公募債10年	2,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000	0	
	山梨県公募債10年	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	0	
貸借対照表計上額合計	計	5,998,900,000	6,000,000,000	5,999,474,968	0	

(5) 長期借入金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘要
平成22年度建設改良資金貸付金(繰越分)	15,500,000	0	15,500,000	0	0.343	H29.3.31	
平成23年度建設改良資金貸付金	171,500,000	0	171,500,000	0	0.343	H29.3.31	
平成23年度建設改良資金貸付金(繰越分)	5,000,000	0	2,500,000	2,500,000	0.150	H30.3.31	
平成24年度建設改良資金貸付金	584,000,000	0	292,000,000	292,000,000	0.150	H30.3.31	
平成24年度建設改良資金貸付金(繰越分)	172,500,000	0	57,500,000	115,000,000	0.244	H31.3.31	
平成25年度建設改良資金貸付金	1,753,500,000	0	584,500,000	1,169,000,000	0.244	H31.3.31	
平成26年度建設改良資金貸付金	712,000,000	0	178,000,000	534,000,000	0.182	H32.3.31	
平成27年度建設改良資金貸付金	198,000,000	0	0	198,000,000	0.100	H58.3.31	
平成27年度建設改良資金貸付金	248,000,000	0	0	248,000,000	0.100	H38.3.31	
平成27年度建設改良資金貸付金	854,000,000	0	0	854,000,000	0.078	H33.3.31	
平成28年度建設改良資金貸付金	0	917,000,000	0	917,000,000	0.012	H34.3.31	
計	4,714,000,000	917,000,000	1,301,500,000	4,329,500,000			

(6) 移行前地方債償還債務の明細

(単位:円)

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
大蔵省 資金運用部貸付金 第09001号	600,084,939	0	44,463,462	555,621,477	2.100	H40.3.1	
大蔵省 資金運用部貸付金 第10001号	1,184,955,794	0	80,167,266	1,104,788,528	2.100	H41.3.1	
大蔵省 資金運用部貸付金 第11001号	2,088,815,661	0	130,676,549	1,958,139,112	2.000	H42.3.1	
公営企業金融公庫 H13-070-0073-0	1,064,673,897	0	72,164,797	992,509,100	0.800	H42.3.20	
公営企業金融公庫 H14-070-0126-0	768,812,937	0	50,185,661	718,627,276	0.300	H43.3.20	
総務省 簡易生命保険資金 長02第314800号	593,125,666	0	33,242,665	559,883,001	0.600	H45.3.31	
公営企業金融公庫 H15-070-0129-0	746,537,833	0	44,253,324	702,284,509	0.700	H44.3.20	
財務省 財政融資資金貸付金 第14009号	1,042,030,543	0	54,989,823	987,040,720	0.600	H46.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第12011号	9,733,648,167	0	568,243,556	9,165,404,611	0.900	H44.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第13010号	1,844,106,116	0	102,519,037	1,741,587,079	0.700	H45.3.1	
公営企業金融公庫 H16-070-0129-0	2,649,912,529	0	152,781,096	2,497,131,433	0.250	H45.3.20	
財務省 財政融資資金貸付金 第15026号	1,271,606,739	0	64,547,023	1,207,059,716	0.400	H47.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第16025号	4,489,071,812	0	222,328,213	4,266,743,599	0.100	H48.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第16026号	39,865,947	0	1,974,424	37,891,523	0.100	H48.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第17001号	128,369,400	0	6,357,694	122,011,706	0.100	H48.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第17002号	51,493,515	0	2,550,297	48,943,218	0.100	H48.3.1	
公営企業金融公庫 H17-070-0047-0	79,189,558	0	4,362,135	74,827,423	0.100	H46.3.20	
公営企業金融公庫 H17-070-0048-0	31,693,595	0	1,745,833	29,947,762	0.100	H46.3.20	
大蔵省 資金運用部貸付金 第63001号	80,550,338	0	25,574,184	54,976,154	4.850	H31.3.25	
大蔵省 資金運用部貸付金 第08009号	42,320,392	0	3,317,706	39,002,686	2.900	H39.3.25	
計	28,530,865,378	0	1,666,444,745	26,864,420,633			

(7)引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
役員退職慰労引当金	5,997,600	999,600	0	0	6,997,200	
退職給付引当金	5,760,068,065	327,577,080	480,709,272	0	5,606,935,873	
賞与引当金	487,352,811	532,598,423	487,352,811	0	532,598,423	
貸倒引当金	322,083,330	38,595,497	86,345,589	17,988,344	256,344,894	(注1)
診療報酬自主返還引当金	490,773,987	0	449,910,459	20,509,322	20,354,206	(注2)
計	7,066,275,793	899,770,600	1,504,318,131	38,497,666	6,423,230,596	

(注1)貸倒引当金の当期減少額のその他は、一般債権に係る引当額の洗替額および破産更生債権等の回収によるものであります。

(注2)診療報酬自主返還引当金の当期減少額のその他は、これまでの返還実績を踏まえ、引当額を見直したものであります。

(8) 資産除去債務の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律	7,927,357	2,770	0	7,930,127	
計	7,927,357	2,770	0	7,930,127	

(9) 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	山梨県出資金	243,220,940	0	0	243,220,940	
	計	243,220,940	0	0	243,220,940	
資本剰余金	資本剰余金					
	特定施設費	0	0	0	0	
	運営費負担金	0	0	0	0	
	補助金等	0	0	0	0	
	工事負担金等	0	0	0	0	
	寄付金等	0	0	0	0	
	目的積立金	0	0	0	0	
	前中期目標期間繰越積立金	1,202,753,402	458,470,474	0	1,661,223,876	(注)
	損益外除売却差額相当額	0	0	0	0	
	その他	29,617,800	0	0	29,617,800	
	計	1,232,371,202	458,470,474	0	1,690,841,676	
	損益外減価償却累計額	0	0	0	0	
	損益外減損損失累計額	0	0	0	0	
	損益外利息費用累計額	0	0	0	0	
	差引計	1,232,371,202	458,470,474	0	1,690,841,676	

(注) 当期増加額は、中期計画の積立金の処分に関する計画に従い固定資産を取得したことによるものであります。

(10) 積立金等の明細及び目的積立金の取り崩しの明細

ア 積立金及び目的積立金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
前中期目標期間繰越積立金	3,061,246,645	0	458,470,474	2,602,776,171	(注1)
建設改良積立金	0	1,275,355,443	0	1,275,355,443	(注2)
計	3,061,246,645	1,275,355,443	458,470,474	3,878,131,614	

(注1)

当期減少額は、中期計画の積立金の処分に関する計画に従い固定資産を取得したことによるものです。

(注2)

当期増加額は、前期末処分利益からの積立てによるものです。

イ 目的積立金の取崩しの明細

	区分	金額	摘要
その他	前中期目標期間繰越積立金	458,470,474	(注3)
	計	458,470,474	

(注3)

当期取崩し額は、中期計画の積立金の処分に関する計画に従い固定資産を取得したことによるものです。

(11) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

ア 運営費負担金債務

(単位:円)

交付年度	期首残高	負担金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費負担金 収益	資産見返 運営費負担金	資本剰余金	小計	
平成28年度	0	3,688,414,000	3,688,414,000	0	0	3,688,414,000	0
合計	0	3,688,414,000	3,688,414,000	0	0	3,688,414,000	0

イ 運営費負担金収益

(単位:円)

業務等区分	平成28年度 支給分	合計
期間進行基準	3,499,982,000	3,499,982,000
費用進行基準	188,432,000	188,432,000
合計	3,688,414,000	3,688,414,000

(12) 地方公共団体等からの財源措置の明細

ア 補助金等の明細

(単位:円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定 補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	長期預り 補助金等	収益計上	
医師臨床研修費補助金	21,509,666	0	0	0	0	21,509,666	県補助金
歯科医師臨床研修費補助金(配分)	731,136	0	0	0	0	731,136	県補助金
がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金	11,823,000	0	0	0	0	11,823,000	県補助金
分娩手当等支給事業補助金	3,904,000	0	0	0	0	3,904,000	県補助金
周産期母子医療センター運営事業補助金	724,000	0	0	0	0	724,000	県補助金
救急搬送受入支援事業費補助金	3,541,000	0	0	0	0	3,541,000	県補助金
エイズ中核拠点病院事業	203,729	0	0	0	0	203,729	県補助金
山梨県ドクターヘリ運用事業費補助金	229,790,000	0		0	0	229,790,000	県補助金
感染症指定医療機関運営事業費補助金	5,427,000	0	669,600	0	0	4,757,400	県補助金
山梨県ゲノム解析・研究事業費補助金	20,000,000	0	0	0	0	20,000,000	県補助金
新人看護職員卒後研修事業費補助金	1,175,000	0	0	0	0	1,175,000	県補助金
山梨県NICU入院児退院支援コーディネーター事業費補助金	1,540,000	0	0	0	0	1,540,000	県補助金
医療施設勤務環境改善設備整備事業費補助金	39,970,000		39,970,000	0	0	0	県補助金
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関運営費	423,420	0	0	0	0	423,420	国庫補助金
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関医療評価・向上事業費	56,000	0	0	0	0	56,000	国庫補助金
計	340,817,951	0	40,639,600	0	0	300,178,351	

(13) 役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区分	報酬または給与		退職手当	
	支給額	支給人数	支給額	支給人数
役員	(1,200)	(2)	(0)	(0)
	19,887	1	0	0
職員	(1,116,271)	(309)	(0)	(0)
	7,304,388	976	362,125	76
合計	(1,117,471)	(311)	(0)	(0)
	7,324,275	977	362,125	76

(注1) 非常勤・有期雇用職員については、外数として()内に記載しております。

また、支給人数については、年間平均支給人数で記載しております。

(注2) 役員報酬については、「地方独立行政法人山梨県立病院機構役員報酬等規程」に基づき支給しております。

職員給与及び退職手当については、「地方独立行政法人山梨県立病院機構職員給与規程」、

「地方独立行政法人山梨県立病院機構職員退職手当規程」に基づき支給しております。

(注3) 上記明細には、法定福利費は含めておりません。

(14)開示すべきセグメント情報

(単位:円)

区分	県立中央病院	県立北病院	計	機構本部	合計	
営業収益	22,653,771,137	2,767,023,039	25,420,794,176	30,461,209	25,451,255,385	
医業収益	19,421,445,200	2,071,695,613	21,493,140,813	0	21,493,140,813	
運営費負担金収益	2,833,766,000	655,594,791	3,489,360,791	30,461,209	3,519,822,000	
資産見返負債戻入	99,049,002	39,065,219	138,114,221	0	138,114,221	
その他営業収益	299,510,935	667,416	300,178,351	0	300,178,351	
営業費用	20,231,603,902	2,516,447,991	22,748,051,893	147,591,661	22,895,643,554	
医業費用	20,231,603,902	2,516,447,991	22,748,051,893	0	22,748,051,893	
一般管理費	0	0	0	147,591,661	147,591,661	
営業利益	2,422,167,235	250,575,048	2,672,742,283	117,130,452	2,555,611,831	
営業外収益	439,124,587	18,072,114	457,196,701	366,806	457,563,507	
運営費負担金収益	164,882,000	3,710,000	168,592,000	0	168,592,000	
その他営業外収益	274,242,587	14,362,114	288,604,701	366,806	288,971,507	
営業外費用	1,121,906,640	67,904,439	1,189,811,079	2,162,006	1,191,973,085	
財務費用	226,718,073	5,820,722	232,538,795	0	232,538,795	
その他営業外費用	895,188,567	62,083,717	957,272,284	2,162,006	959,434,290	
経常利益	1,739,385,182	200,742,723	1,940,127,905	118,925,652	1,821,202,253	
総資産	32,095,728,656	5,761,569,143	37,857,297,799	10,745,432,049	48,602,729,848	
(主要資産内訳)						
固定資産	有形固定資産	24,351,041,255	3,509,659,145	27,860,700,400	0	27,860,700,400
流動資産	現金及び預金	531,927,840	993,622,999	1,525,550,839	7,651,399,779	9,176,950,618
	未収金	4,150,559,888	342,967,889	4,493,527,777	0	4,493,527,777

(注)セグメント区分については、地方独立行政法人山梨県立病院機構会計規程に基づき、経理単位に区分しております。

(15) 医業費用及び一般管理費の明細

(単位:円)

科目	金額	
医業費用		
給与費		
給料	3,652,349,643	
手当	2,247,762,577	
賞与	1,030,425,320	
賞与引当金繰入額	530,736,328	
賃金	500,517,240	
報酬	572,199,828	
退職給付費用	238,999,030	
法定福利費	1,056,258,273	9,829,248,239
材料費		
薬品費	4,924,023,322	
診療材料費	2,135,751,840	
医療消耗備品費	58,977,441	
給食材料費	2,660,485	
棚卸減耗費	9,244,508	7,130,657,596
減価償却費		
建物減価償却費	1,446,781,535	
構築物減価償却費	28,071,281	
器械備品減価償却費	909,610,476	
車両減価償却費	1,704,084	
無形固定資産減価償却費	190,117,411	2,576,284,787
経費		
厚生福利費	20,710,029	
報償費	146,460,964	
旅費	6,987,306	
職員被服費	10,036,682	
消耗品費	78,676,145	
消耗備品費	29,052,720	
光熱水費	367,356,293	
燃料費	16,741,723	
食糧費	2,608,207	
印刷製本費	12,277,217	
修繕費	259,251,474	
通信運搬費	15,659,601	

委託料	1,871,013,208	
賃借料	180,230,360	
保険料	30,093,047	
諸会費	6,605,199	
租税公課	199,700	
貸倒引当金繰入額	20,866,279	
手数料	16,128,553	
雑費	12,496,417	3,103,451,124
研究研修費		
謝金	425,112	
研究材料費	26,690,701	
図書費	18,551,331	
旅費	28,481,067	
印刷製本費	2,337,500	
研究雑費	31,924,436	108,410,147
医業費用合計		22,748,051,893
一般管理費		
給与費		
役員報酬	15,480,000	
役員賞与	3,724,297	
役員退職慰勞引当金繰入額	999,600	
賞与引当金繰入額	1,862,095	
退職給付費用	92,067,204	
法定福利費	1,483,245	115,616,441
経費		
厚生福利費	1,092,669	
報償費	1,440,003	
旅費	1,195,161	
委託料	20,079,743	
賃借料	974,019	
保険料	4,738,620	
手数料	1,233,554	
雑費	1,221,451	31,975,220
一般管理費合計		147,591,661

(16) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

現金及び預金の内訳

(単位:円)

区分	期末残高	備考
現金	11,667,200	
普通預金	3,165,283,418	
定期預金	6,000,000,000	
計	9,176,950,618	

決算報告書

平成28年度決算報告書

[地方独立行政法人山梨県立病院機構]

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額 (決算額 - 予算額)	備考
収入				
営業収益	25,221,000,000	25,345,067,304	124,067,304	
医業収益	21,426,000,000	21,525,490,373	99,490,373	患者一人あたりの平均単価の増加等
運営費負担金	3,520,000,000	3,519,822,000	178,000	企業償還金元金分の増加等
その他営業収益	275,000,000	299,754,931	24,754,931	
営業外収益	476,000,000	469,855,944	6,144,056	
運営費負担金	169,000,000	168,592,000	408,000	
その他営業外収益	307,000,000	301,263,944	5,736,056	
資本収入	1,119,000,000	917,000,000	202,000,000	
運営費負担金	0	0	0	
長期借入金	1,119,000,000	917,000,000	202,000,000	
その他資本収入	0	0	0	
その他の収入	0	0	0	
計	26,816,000,000	26,731,923,248	84,076,752	
支出				
営業費用	21,798,000,000	21,104,044,438	693,955,562	
医業費用	21,642,000,000	20,954,090,771	687,909,229	
給与費	9,882,000,000	9,834,314,147	47,685,853	
材料費	7,858,000,000	7,690,931,894	167,068,106	薬品費の減少等
経費	3,769,000,000	3,313,822,577	455,177,423	
研究研修費	133,000,000	115,022,153	17,977,847	
一般管理費	156,000,000	149,953,667	6,046,333	
営業外費用	239,000,000	317,998,503	78,998,503	
資本支出	4,839,000,000	4,231,443,098	607,556,902	
建設改良費	1,872,000,000	1,263,498,353	608,501,647	
償還金	2,967,000,000	2,967,944,745	944,745	
その他の支出	0	0	0	
計	26,876,000,000	25,653,486,039	1,222,513,961	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分等の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

平成28年度事業報告書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

地方独立行政法人 山梨県立病院機構

目 次

1 山梨県立病院機構の概要

(1) 法 人 名	1
(2) 本部の所在地	1
(3) 設立年月日	1
(4) 役員の状況	1
(5) 職員の状況	1
(6) 病院の概要	1
(7) 組 織	2
(8) 病院の沿革	3

2 業務実績報告

(1) 総 括	3
(2) 項 目 別	4

地方独立行政法人 山梨県立病院機構事業報告書

1 山梨県立病院機構の概要

(1) 法人名

地方独立行政法人 山梨県立病院機構

(2) 本部の所在地

甲府市富士見一丁目 1 - 1

(3) 設立年月日

平成 22 年 4 月 1 日

(4) 役員 の 状 況 (平成 29 年度)

地方独立行政法人山梨県立病院機構定款により、理事長 1 人、理事 5 人以内、監事 2 人以内

理事長 小俣政男

理 事 神宮寺禎巳、藤井康男、内藤正浩

監 事 早川正秋、加藤隆博

(5) 職員 の 状 況 (平成 29 年 5 月 1 日現在)

現員数 計 1,341 人

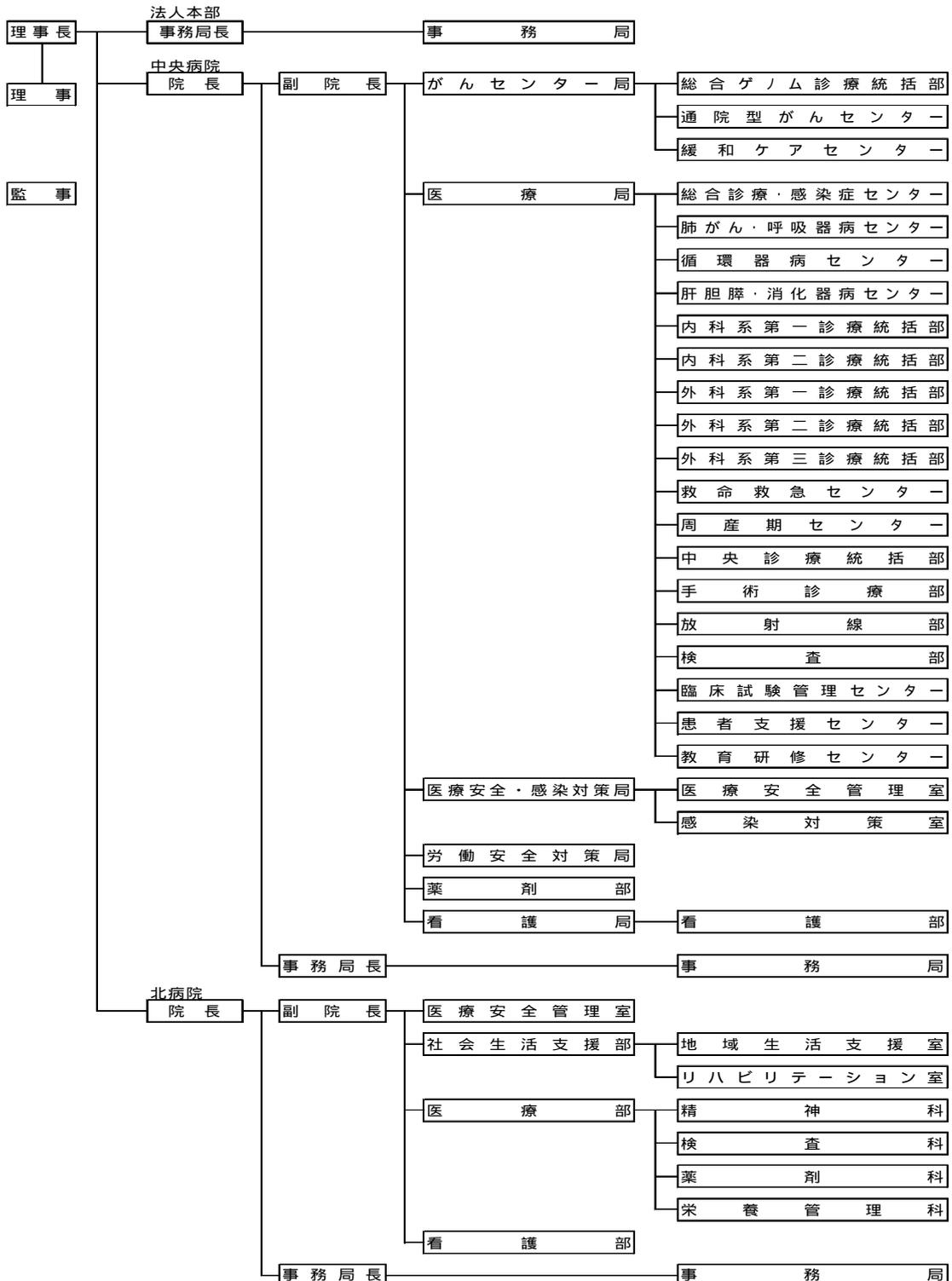
(医師 204 人、医療技術 205 人、看護 787 人、事務職員 91 人、技能労務職員 54 人)

(6) 病院 の 概 要 (平成 29 年 4 月 1 日現在)

病 院 名	山梨県立中央病院	
所 在 地	甲府市富士見一丁目 1 - 1	
開 院 年 月 日	明治 9 年 5 月 29 日	
院 長	神宮寺 禎巳	
診 療 科 目	呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内分泌内科、腎臓内科、血液内科、リウマチ・膠原病科、女性専門科、化学療法科、神経内科、小児科、小児外科、肝胆膵外科、胃食道外科、呼吸器外科、大腸外科、乳腺外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、泌尿器科、産科(母性科)、婦人科、眼科、皮膚科、耳鼻咽喉科、口腔外科、麻酔科、緩和ケア科、放射線診断科、放射線治療科、精神科、救急科、新生児科、新生児外科、リハビリテーション科、内視鏡科、総合診療科、感染症科	
病 床 数	一 般	629 床 (ICU 等含む)
	結 核	20 床
	感 染 症	2 床
	計	651 床
看護職員実質配置 看護師割合	一般 (感染症病棟含む) 7 対 1	70% 以上
	結核 7 対 1	70% 以上

病 院 名	山梨県立北病院
所 在 地	韮崎市旭町上條南割 3 3 1 4 - 1 3
開 院 年 月 日	昭和 2 9 年 1 月 1 日
院 長	藤 井 康 男
診 療 科 目	精神科
病 床 数	1 9 2 床
看護職員実質配置 看護師割合	精神 1 5 対 1 (救急病棟については、1 0 対 1) 7 0 % 以上

(7) 組 織 (平 成 2 9 年 4 月 1 日 現 在)



(8) 病院の沿革

県立中央病院は、明治9年5月に開設以来、山梨県における基幹病院として、県民の需要に基づき、医学・医術の進歩に対応した適正な医療を提供してきた。

その後、昭和45年に建設された病院建物の老朽化に伴い、平成10年3月に、新中央病院の建設工事に着手し、平成13年9月に第一期分が開院、平成17年3月に全院開院した。

新病院建設を契機に、救命救急医療や総合周産期母子医療、がん医療などの診療機能の整備、充実を図り、公的医療機関でなければ対応困難な高度、特殊、先駆的な医療を実施し、本県における医療水準の向上に努め、県民の健康の回復、保持、増進に寄与してきた。

平成24年4月からドクターヘリの運航を開始し、全県にわたり均質な救急医療の提供が可能となっている。また、がん医療を強力に推し進めていくため、平成26年度から、化学療法科（通院加療がんセンター）、緩和ケア科、放射線治療科及びゲノム解析センターを医療局から分離し、がん相談支援センター機能を併せて、がんセンター局を新設した。

県立北病院は、昭和29年1月に県立精神病院として開設し、精神科基幹病院として救急・急性期から早期・長期のリハビリテーション等、治療の継続性に重きを置いて、質の高い精神科医療を提供している。

昭和41年8月に県立北病院に改称し、平成2年の病院全面改築工事を経て、デイケアや児童思春期精神科医療を開始した。

平成17年からは、精神科救急に対応する高い基準の病棟を開設し、また、児童思春期精神科医療においては関係機関と連携して重点的に取り組んでいる。

さらに、平成22年度から心神喪失者等医療観察法に基づく指定入院医療機関として、高度で専門的な入院医療を提供している。

県立病院の経営については、国の医療費抑制策、年々増加する人件費、材料費等病院経営を取り巻く環境が非常に厳しくなり、今後の県立病院のあり方を検討してきた結果、平成22年4月から公務員型の地方独立行政法人へ移行した。

県民に信頼される質の高い医療の提供、業務運営の改善及び効率化等を目標に、5年を期間として、県が策定する中期目標を達成するため、中期計画、年度計画を定め、目標の実現に取り組んでいる。

2 業務実績報告

(1) 総括

中央病院では、山梨大学医学部附属病院などと役割分担し、県内全てのハイリスクの妊婦等を受け入れ、専門的な医療を提供した。また、M F I C Uの移転、個室化及び陣痛から分娩、産後の回復に至るまで、同じ部屋で過ごせるL D R出産を行える分娩室の整備を進めた。

看護局において、パートナーシップ・ナーシング・システムの定着、指導体制の見直しによる教育支援の実践、ニーズに沿った研修の実施等の取り組み等を行った結果、平成28年度新規に採用した看護師の離職者はゼロとなった。

平成28年8月に開設した入退院センターにおいて、患者及びその家族が抱える不安を入院前から把握するとともに、地域連携センターにおいて、患者相談の受け付けや、

退院支援のための病棟ラウンドを保健師、社会福祉士と担当看護師が連携して行うなど、患者及びその家族が抱える疾病、入院等に関する不安の軽減または解消に取り組んだ。

北病院では、平成27年2月から、県の精神科救急医療体制の24時間化に対応し、早急に医療の必要性のある患者の受診相談に応じる精神科救急受診相談センターの業務の一部を担うとともに、センターで救急医療が必要と判断された患者を、常時対応型病院として受け入れることのできる体制を構築した。

法人全体では、経常利益は18億2,120万円、純利益は16億2,014万円を確保した。

(2) 項目別

政策医療の提供

・県立中央病院

がん医療をはじめとした県民生活に欠くことのできない医療の提供に向けて、引き続き、一層の高度化、専門化に取り組んだ。

救命救急医療

オンコール呼び出しなど、三次救急医療を担う救命救急センターと各診療科が連携を図り、迅速で効率的な治療を行った。また、甲府地区の初期救急における深夜帯診療が中止されたため、二次救急当番日には、初期救急の患者の受け入れを開始した。

ドクターヘリ、ドクターカーによる救命救急活動を実施した。

総合周産期母子医療

山梨大学医学部附属病院などと役割分担し、県内全てのハイリスクの妊婦等を受け入れ、専門的な医療を提供した。また、MFIICUの移転、個室化及び陣痛から分娩、産後の回復に至るまで、同じ部屋で過ごせるLDR出産を行える分娩室の整備を進め、妊婦及び患者の入院環境を改善するとともに、分娩監視装置等の機器を整備した。

胎児超音波スクリーニング検査などにより、胎児のリスク判定を行った。

がん医療

平成29年度組織改正において、中央病院では、遺伝子解析を用いた診療を行うため、総合ゲノム診療統括部を新設するとともに、内科系と外科系が連携して高度で専門的な医療を提供するため、肝胆膵・消化器病センターを新設することとした。

子宮頸がんの患者を対象とした手術支援ロボット da Vinci Xi によるロボット支援広汎子宮全摘術の実施可能保険医療機関（先進医療）となるため、6例の手術を実施し、その要件（10例の手術）を満たす目途がついた。

難病（特定疾患）医療

難病医療拠点病院として、山梨大学医学部附属病院山梨大学医学部附属病院と役割分担を行う中で、神経難病を除く特定疾患医療の患者を受け入れ、適切な医療を提供した。

エイズ医療

患者からの要望に応じ、医師の判断に基づいて、臨床心理士によるカウンセリングを実施した。また、臨床心理士を含むHIV部会やエイズ研修会を開催した。

感染症医療

第1種感染症指定医療機関として、感染症発生時の迅速な対応と感染症医療の充実を図るため、専門医を採用し体制を強化した。

・県立北病院

平成27年2月から、県の精神科救急医療体制の24時間化に対応し、早急に医療の必要性のある患者の受診相談に応じる精神科救急受診相談センターの業務の一部を担うとともに、センターで救急医療が必要と判断された患者を常時対応型病院として受け入れている。

精神科救急・急性期医療

スーパー救急病棟2病棟への患者数は年々増加しており、集中した治療を実施している。

毎週、医師、看護師、ケースワーカー、デイケアに携わるコメディカルスタッフによるケース会議を開催し、患者の治療方針、退院促進、退院後のリハビリテーション等について、症例検討する中で総合的で一貫した医療を提供した。

児童思春期精神科医療

県内医療ネットワーク体制の中で唯一の児童・思春期病棟を持つ病院として、看護師配置を10:1へと手厚くし、専従のコメディカルを配置するなど、病棟の機能強化を行った。また、児童思春期の初診時の診断及び治療を標準化し、児童思春期専門医による指導体制を確立し、増加傾向にある児童・思春期患者への医療体制づくりを構築した。

心神喪失者等医療観察法に基づく医療

多職種医療チームによる充実した医療を提供し、対象者の社会復帰を促進するとともに、退院後、当院へ指定通院となった対象者に最適な医療を提供した。

重度・慢性入院患者への医療

退院が困難な重度・慢性入院患者に対し、症例に応じてクロザピンやm-ECTなどを行うとともに、多職種治療チーム(MDT)による治療体制を構築し、患者9人に対し9チームのMDTを編成して治療に当たった。

重症通院患者への医療

重症通院患者へのMDTによる医療(支援)を適切かつ円滑に提供し、医療継続及び地域生活の安定化を目指すことを目的に、平成28年4月に院長が主宰する重症通院患者支援推進会議を設置し、治療方針の決定、病状のモニタリング等を行った。

質の高い医療の提供

医療従事者の育成、確保及び定着

教育研修センターに臨床研修センター及び医療教育シミュレーションセンターを開設し、医師などの医療職の実技研修の充実を図った。また、新人看護師50人を対象とした「カテーテルの管理」研修や看護補助者を対象とした「日常生活補助」等の研修を実施した。

7対1看護体制への柔軟な対応

看護師確保対策として、看護師採用試験を年5回実施し、新採用職員を62人採用するとともに、正規職員の中途採用を実施した。また、パートナーシップ・ナーシング・システムの定着、指導体制の見直しによる教育支援の実践、ニーズ

に沿った研修の実施等の取り組み等を行った結果、平成28年度新規に採用した看護師の離職者はゼロとなった。

医療の標準化と最適な医療の提供

DPCから得られる情報に基づき当院と他のDPC参加病院の診療内容を比較し、各種医療資源（処置、検査、投薬、手術等）の投下状況を分析した。このDPCの分析データを活用して、クリニカルパスの新設や見直しを積極的に行った。この結果、電子化したクリニカルパスは465件となり、診療情報の管理や医療スタッフ間のスムーズな情報共有など医療の質の向上に有効に機能した。また、機能評価係数のランキングは、平成29年度は1664病院中31位となった。

平成28年8月に開設した入退院センターにおいて、患者及びその家族が抱える不安を入院前から把握するとともに、病診連携、病病連携を強化し、患者の退院、転院支援に取り組んだ。入院の平均在日数は、前年度の13.0日と比べて、0.3日（2.3%減）の12.7日となった。

高度医療機器の計画的な更新・整備

中央病院において、平成28年3月に導入した「手術支援ロボット da Vinci Xi」に対応した洗浄機「自動洗浄・除染・乾燥装置」、胸腔・腹腔鏡システム(2D)を3Dとしても使用可能な「3Dラパロバージョンアップシステム」、パノラマX線撮影とCT撮影（X線断層撮影）を一度に撮影可能な「アーム型X線CT診断装置」などの多機能な医療機器を整備した。

病院施設の計画的な修繕・改善

病院施設の機能維持のため、エレベーター、冷温水器発生装置、放射線機器などの病院施設、医療機器の点検、修理を計画的に実施するとともに、緊急な対応が必要となった場合には、診療に影響がないよう迅速に対応した。

また、施設整備として、総合診療・感染症科、産科病棟、無菌室等の整備及びナースコール、給湯配管、電話交換設備等の更新を実施した。

県民に信頼される医療の提供

医療安全対策の推進

医療安全管理室において、医療安全現場指導の実施などを内容とする業務改善計画を作成するとともに、全職員を対象とした医療安全研修会を実施した。

中央病院では、平成28年7月の津久井やまゆり園での殺傷事件や同年10月の大口病院の異物混入事件等の事件を受けた対応として、薬剤管理の徹底や来院者確認、正面玄関等の出入り口の開錠時間の短縮等の見直しを行った。

平成29年2月に、中央病院で医療事故調査に該当する事例が起きたことを想定したシミュレーションを行うとともに、その内容を確認するため、報告事例のあった静岡県立総合病院を視察した。

医療倫理の確立

倫理委員会において、院内で行われる医療行為及び医学の研究に関し、倫理的、社会的観点から審査を行った。

院内の臨床研究のための勉強会などで医療倫理について周知を図った。

患者・家族との信頼・協力関係の構築

平成28年8月に開設した入退院センターにおいて、患者及びその家族が抱える不安を入院前から把握するとともに、地域連携センターにおいて、患者相談の

受け付けや、退院支援のための病棟ラウンドを保健師、社会福祉士と担当看護師が連携して行うなど、患者及びその家族が抱える疾病、入院等に関する不安の軽減または解消に取り組んだ。

医薬品の安心、安全な提供

患者とのコミュニケーションを図りながら、処方薬の薬効や服薬方法についてわかりやすく説明し、患者が納得して服薬できるように、服薬指導を実施した。また、新たに5病棟に専任の病棟薬剤師を配置し、持参薬管理を含む病棟薬剤業務の充実を図り、病棟薬剤師は、計画している全16病棟に配置済みとなり、平成28年11月から病棟薬剤業務実施加算の算定が可能となった。

患者サービスの向上

中央病院では、患者サービス向上のため、再来受付機や診察待ち表示システムの活用だけでなく、職員が混雑する時間帯、その原因を把握・解消することにより、待ち時間の短縮に努めた。また、平成28年8月1日から入退院センターを設置し、内科、外科の手続きを開始するとともに、入院手続きのワンストップ化による利便性の向上を図るため、入退院窓口を入退院センターの入口に移設した。

また、駐車場の増設を検討し、周辺土地の地権者と交渉を行ない、平成29年5月より立体駐車場(635台)をすべて一般外来者用の駐車場とすることとした。

診療情報の適切な管理

文書管理システムを6月に導入した。紹介状等の紙文書を電子化することにより、電子カルテで文書の確認ができるようになるなど、医療情報の効率的な管理、利用が可能となるとともに、大部分の紙文書をペーパーレス化したため、紙文書の運搬、保管等の業務の大幅な効率化を図ることができた。

また、文書管理システム導入により、委託職員8人を4人に削減することが可能となり、年額で1,000万円程度の費用を削減できた。

医療に関する調査及び研究

新薬開発等への貢献

中央病院では、新規12件、継続21件の治験のほか、臨床研究や製造販売後調査を173件、北病院では、精神科分野の製造販売後調査6件実施した。両院において、治験審査委員会議事録、治験に関する手順書等の治験に関する情報をホームページで公開した。

C型肝炎の患者に対して、新たに保険適用となった新薬(ソバルディ、ハーボニー)での治療を実施しており、3月末日までに440人の患者に対して治療を行った(治験を含めると490人)。

なお、ソバルディは、当機構の小保理事長が治験の統括医師として、保険適用を進めたものである。

がん化した細胞に対して、特異的に細胞死を誘導することを目的に開発された分子標的薬(PARP阻害剤)であるオラパリブを「プラチナ感受性BRCA変異陽性再発卵巣癌」に対し、International easy access programを利用し、平成28年1月に日本で初めて投与を開始した。

International easy access program: 国内未承認薬で国外ではすでに提供さ

れている薬剤を国内承認まで無償で提供するシステム

各種調査研究の推進

看護の質の向上を目指して、平成26年から県立大学と共同研究を行っている。平成28年度は、「手術支援ロボット da Vinci Xi」に関する研究など25テーマを共同研究として実施した。また、北病院では、認知症看護、退院支援マネジメントに関する研究等に取り組み、看護実践の評価、課題の明確化に繋げた。

医療に関する技術者の研修

医療従事者の研修の充実

国内外の各種学会に積極的に参加するとともに、院内学術集会・院内医療従事者研修会を実施した。専門看護師、認定看護師は、32人在籍している（中央病院23人、北病院9人）。

平成28年度から、教育研修センターに臨床研修センター及び医療教育シミュレーションセンターを開設し、医師などの医療職の実技研修の充実を図った。また、新人看護師50人を対象とした「カテーテルの管理」研修や看護補助者を対象とした「日常生活補助」等の研修を実施した。

県内の医療水準の向上

がん医療従事者研修会（5回）やエイズ研修会（1回）等を実施した。また、看護師、薬剤師等の実習生を受け入れた。

医療に関する地域への支援

地域医療機関との協力体制の強化

地域医療支援病院取得に向けて、紹介率、逆紹介率の向上、診療情報提供書への画像などの情報添付、地域連携センター主催の研修会を開催することにより、地域医療支援病院の要件を満たすこととなったため、平成28年7月1日に県内初の地域医療支援病院として承認された。

患者が退院後も安心して生活できるよう、薬剤師、病棟看護師、医師等が協力して、患者のかかりつけ医などの情報の把握に努め、病院とかかりつけ医とが患者の病状を共有できる体制を強化した。

地域医療への支援

CT、MRI、RI等の高額医療機器を用いた専門性の高い技術を必要とする検査について、開業医等からの依頼検査を実施した。

県内の地域医療機関に勤務する自治医科大学の卒業生の研修を中央病院で受け入れた（塩川病院1人、飯富病院4人、上野原病院1人）。

地域社会への協力

救急救命士の育成のため、就業前実習、再教育実習、薬剤投与実習等を実施するとともに、県立大学等の看護師養成機関の授業や研修等に職員を講師として派遣した。また、捜査機関等からの照会、調査に協力した。

災害時における医療救護

医療救護活動の拠点機能

東海地震等の広域災害が発生した際においても、公的医療機関及び災害拠点

病院として、被災者の救助の中心的役割を果たすことができるよう、必要な資源の準備や対応方針、手段を定めるため、平成29年3月に事業継続計画（BCP）を策定した。

また、ドクターヘリの効率的な運航を図るため、県立中央病院の屋上ヘリポートに給油基地を設置することの検討を行った。

他県等の医療救護への協力

平成28年4月に発生した熊本地震において、4月20日から30日までの11日間に、医療救護班として述べ15人（医師3人、看護師6人、薬剤師3人、ロジ3人）及びDMATロジスティックチームとして医師1名を7日間派遣し、南阿蘇地域において医療救護活動を行った。

医療環境の変化に対応できる運営体制の構築

中央病院では「病院会議」、北病院では「院内連絡会議」を通じ、院内の重要事項、課題等について病院全体で情報の共有化を図った。

平成28年10月から、中央病院の「病院会議」に第1.5部を設け、各部署の優れた取り組みを発表させ、業務改善の重要性について病院全体への意識付けを図った。

平成29年度組織改正において、中央病院では、遺伝子解析を用いた診療を行うため、総合ゲノム診療統括部を新設するとともに、内科系と外科系が連携して高度で専門的な医療を提供するため、循環器病センター、肝胆膵・消化器病センターを新設することとした。

効率的な業務運営の実現

適正な外部委託とするため、情報システムの保守、病棟クランク業務の内製化を行い、業務の効率化を図った。特に、情報システムについては、電子カルテ保守に関する委託業務の内容を詳細に分析し、一部の作業を内製化するとともに、部門ごとに直接システムベンダと契約するなど委託内容の見直しにより、経費の削減を図った。

医療ニーズに対応するため、医療技術職、看護職等の職員を増員し、必要な部門に弾力的に配置した。

経営基盤を安定化するための収入の確保、費用の削減

診療報酬請求事務の強化

診療報酬の迅速かつ適正な算定を行うため、柔軟な人員配置などにより、診療報酬請求体制の強化を図った。また、診療報酬適正化に向けたDPC担当を新設し、病棟クランク業務及び医師等に対して、診療報酬制度の周知・啓発に努めた。

未収金対策

患者サービスの向上と未収金対策として、新たに土曜日、日曜日などの休日に退院する患者に対して、退院までに請求を行う即日請求の取り組みを行った。

材料費の適正化

中央病院において、共同購入組織である日本ホスピタルアライアンスに平成28年4月から加盟し、汎用医療材料などの7分野の購入事業に参加し、診療材料分野において1,850万円程度の削減を図ることができた。

DPCの評価項目である後発医薬品指数は、8.5ポイント上昇し、評価上限

(60%)を大幅に上回る93.1%となった。

事務部門の専門性の向上

今後の病院経営管理部門の職員を計画的に育成するため、平成28年度においても病院機構事務職員採用試験を実施し、平成29年4月1日付で事務職4人、情報職1人の計5人を採用した。

新規採用職員研修において、診療報酬等に係る研修を実施するとともに、機構のプロパー職員として必要な知識を習得できるよう、職種横断的な研修を実施した。

職員の経営参画意識の向上

経営関係情報の周知

職員の経営参画意識の向上をめざし、経営関係情報の周知、中期計画等に係る取り組みを共有化し、各種課題について検討し改善していくため、11月に県立病院機構経営参画委員会を設置した。

経営参画委員会は中央病院、北病院の15人(統括部長、副看護部長、管理幹等)をメンバーとしており、四半期に1回開催し、中期計画に係る課題等について検討していくこととした。

取組の共有化

「病院会議」、「院内連絡会議」において、中期計画等について説明し、共通認識を持って、日々の業務に取り組んだ。

職員提案の奨励

職員が病院経営について自由に提案する職員提案の募集を行い、平成28年度は、44件の提案があり、2件の提案(紙カルテ搬送システムの廃止、入退院センターの開設)を実現化させた。

職場環境の整備

働きやすい職場環境の整備

看護職をはじめとするシフト制で業務に従事する医療職員の子どもが、病気の急性期または回復期にある場合に、職員が安心して職務に専念できるよう、病児・病後児保育所の設置の検討を重ね、旧託児所(富士見支援学校1階)を活用して整備を行う準備を進めた。

資格取得を含む研修の充実

医師を含む病院機構全体の職員研修実施要綱を策定し、自己啓発や職務能力を高める研修体系を構築した。

平成28年度から、教育研修センターに臨床研修センター及び医療教育シミュレーションセンターを開設し、医師などの医療職の実技研修の充実を図った。

公平で客観的な人事評価システムの導入

人事評価制度については、他の独立行政法人の動向を調査し、より良い制度導入に向け検討を進めた。

保健医療行政への協力

がん診療連携拠点病院、三次救急医療を担う救命救急センター、県内の周産期医療の中核をなす総合周産期母子医療センター及び難病医療拠点病院等として、県の保健医療に係る重要施策に貢献した。

県が主催する各種委員会等に職員を派遣した。また、医療法第25条に基づき、病院への立入検査業務に放射線技師を派遣した。

法令・社会規範の遵守

職員のコンプライアンスの向上については、病院内の研修会等で周知を徹底し、職員全員一丸となり法令、社会規範の遵守に努めた。

積極的な情報公開

病院機構、中央病院、北病院がそれぞれホームページを開設しており、年度計画や決算状況、理事会の議事録等を公表するとともに、法人組織や診療案内、研修内容や公開講座の案内、採用情報等も掲載した。

附 属 资 料

目 次

県立中央病院

1	入院患者の状況	
(1)	入院患者数	1
(2)	科別1日平均入院患者数	2
(3)	月別入院患者数	3
(4)	入院患者利用状況	4
2	外来患者の状況	
(1)	外来患者数	5
(2)	科別1日平均外来患者数	5
(3)	月別外来患者数	6
(4)	外来初診患者利用状況	7
3	手術件数	8

県立北病院

1	入院患者の状況	
(1)	入院患者数	9
(2)	科別1日平均入院患者数	9
(3)	月別入院患者数	10
(4)	入院患者利用状況	10
2	外来患者の状況	
(1)	外来患者数	11
(2)	科別1日平均外来患者数	11
(3)	月別外来患者数	12
(4)	外来初診患者利用状況	12

県立中央病院

1 入院患者の状況

(1) 入院患者数

		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
入院延患者数	一般病床	183,649 人	170,663 人	167,000 人	169,246 人	171,631 人	175,568 人	178,852 人
	結核病床	3,078	2,414	2,853	1,655	2,184	1,230	1,394
	感染症病床	0	0	0	0	0	0	0
	計	186,727	173,077	169,853	170,901	173,815	176,798	180,246
病床利用率		75.9 %	70.5 %	71.5 %	71.9 %	73.1 %	74.2 %	75.9 %
平均在院日数		14.0 日	12.9 日	12.9 日	12.8 日	13.4 日	13.0 日	12.7 日

(2) 科別1日平均入院患者数

区分	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
内科	人	153.3	143.0	132.0	140.4	151.1	141.2	132.5
精神科	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神経内科	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小児科	人	45.4	41.5	44.0	40.1	38.7	42.4	41.6
外科	人	74.9	62.5	57.6	49.3	52.0	60.2	62.0
整形外科	人	34.0	37.0	43.0	44.0	41.4	38.1	43.9
形成外科	人	4.4	4.0	4.8	4.4	4.8	5.2	5.5
脳神経外科	人	24.3	21.6	24.6	23.7	23.4	22.1	22.4
心臓血管外科	人	25.6	24.8	24.2	25.4	21.3	23.0	24.1
小児外科	人	5.5	4.5	4.8	4.6	3.9	4.7	3.5
皮膚科	人	4.5	4.8	3.8	4.0	4.3	4.1	3.6
泌尿器科	人	13.3	12.1	14.4	11.9	12.7	11.2	11.4
産科	人	24.8	25.9	22.3	25.8	23.5	31.4	31.7
婦人科	人	27.9	22.7	15.6	13.3	14.0	14.6	15.3
眼科	人	12.4	11.4	10.0	9.4	10.6	11.1	10.6
耳鼻咽喉科	人	14.2	11.9	11.8	14.8	13.9	12.4	12.3
麻酔科	人	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.3	0.2
緩和ケア	人	12.4	12.7	11.4	11.7	11.2	10.5	12.3
放射線科	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
口腔外科	人	6.4	5.3	4.8	5.4	4.3	4.6	3.7
救命救急センター	人	19.7	20.8	28.3	35.6	38.9	35.0	37.5
総合診療科	人	-	-	-	-	-	7.6	15.9
結核	人	8.4	6.6	7.8	4.5	6.0	3.4	0.0
感染症	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	490.0
計	人	511.6	472.9	465.4	468.2	476.2	484.4	493.8

(3)月別入院患者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比	
		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	
般	内科	4,337	3,947	4,194	4,290	4,156	3,850	4,093	3,683	3,918	4,317	3,652	3,928	48,365	27.04	
	精神科	0												0	0.00	
	神経内科	0												0	0.00	
	小児科	1,313	1,240	1,133	1,212	1,152	1,145	1,391	1,370	1,345	1,263	1,182	1,425	15,171	8.48	
	外科	1,905	1,686	2,024	1,866	1,988	1,697	2,031	1,932	2,062	1,778	1,732	1,924	22,625	12.65	
	整形外科	1,152	1,111	1,314	1,203	1,386	1,350	1,440	1,315	1,379	1,358	1,341	1,670	16,019	8.96	
	形成外科	168	271	207	256	155	159	194	122	136	61	132	131	1,992	1.11	
	脳神経外科	624	616	492	593	650	628	720	740	783	763	707	876	8,192	4.58	
	心臓血管外科	759	661	705	675	613	721	782	833	782	714	780	767	8,792	4.92	
	小児外科	100	76	142	126	135	77	69	136	108	95	85	112	1,261	0.71	
	皮膚科	120	96	109	157	137	86	84	71	89	87	138	145	1,319	0.74	
	泌尿器科	296	271	328	299	351	355	453	363	342	304	355	433	4,150	2.32	
	産科	775	919	1,002	1,181	1,111	916	1,039	974	800	894	1,029	934	11,574	6.47	
	婦人科	493	417	517	530	417	551	490	511	479	442	394	336	5,577	3.12	
	眼科	273	245	423	425	300	258	310	276	357	271	341	389	3,868	2.16	
	耳鼻咽喉科	395	305	331	373	324	484	398	400	475	371	305	345	4,506	2.52	
	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	26	31	11	0	0	68	0.04	
	緩和ケア	344	336	364	403	389	406	422	371	414	342	371	338	4,500	2.52	
	放射線科														0	0.00
	口腔外科	153	106	110	115	52	65	119	132	153	100	131	131	1,367	0.76	
	救命救急センター	977	1,025	885	1,206	1,357	1,017	1,161	1,194	1,242	1,290	1,133	1,201	13,688	7.65	
	総合診療科	459	600	387	397	459	386	506	610	498	384	505	627	5,818	3.25	
	計	14,643	13,928	14,667	15,307	15,132	14,151	15,702	15,059	15,393	14,845	14,313	15,712	178,852	100.00	
一日平均	488.1	449.3	488.9	493.8	488.1	471.7	506.5	502.0	496.5	478.9	511.2	506.8	490.0			
結核	内科	141	93	75	177	123	97	142	239	181	63	8	55	1,394	100.00	
	その他	0	0											0	0.00	
	計	141	93	75	177	123	97	142	239	181	63	8	55	1,394	100.00	
	一日平均	4.7	3.0	2.5	5.7	4.0	3.2	4.6	8.0	5.8	2.0	0.3	1.8	3.8		
感染症	内科													0		
	その他													0		
	計													0	0.00	
	一日平均													0		
合計	14,784	14,021	14,742	15,484	15,255	14,248	15,844	15,298	15,574	14,908	14,321	15,767	180,246			
一日平均	492.8	452.3	491.4	499.5	492.1	474.9	511.1	509.9	502.4	480.9	511.5	508.6	493.8			
(延べ日数)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365			

(4) 入院患者利用状況

	入院患者数			退院患者数 B	延べ入院者数 C	1日平均患者数	病床回転率 延べ日数 平均在院日数	平均在院日数 2C / (A + B)
	前年度からの繰越	入院患者数 A	総 数					
内科	109	3,709	3,818	3,683	48,365	132.5	28.0	13.1
精神科	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
神経内科	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
小児科	41	832	873	844	15,171	41.6	20.2	18.1
外科	66	1,640	1,706	1,662	22,625	62.0	26.7	13.7
整形外科	40	892	932	976	16,019	43.9	21.3	17.2
形成外科	1	236	237	241	1,992	5.5	43.8	8.4
脳神経外科	22	468	490	467	8,192	22.4	20.9	17.5
心臓血管外科	17	492	509	508	8,792	24.1	20.8	17.6
小児外科	6	204	210	204	1,261	3.5	59.2	6.2
皮膚科	6	141	147	143	1,319	3.6	39.4	9.3
泌尿器科	7	822	829	828	4,150	11.4	72.8	5.0
産科	29	988	1,017	985	11,574	31.7	31.2	11.7
婦人科	6	700	706	701	5,577	15.3	46.0	8.0
眼科	8	746	754	764	3,868	10.6	71.4	5.1
耳鼻咽喉科	9	391	400	407	4,506	12.3	32.4	11.3
麻酔科	0	1	1	2	68	0.2	0.0	45.3
緩和ケア	9	67	76	159	4,500	12.3	9.2	39.8
放射線科	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
口腔外科	2	132	134	137	1,367	3.7	36.0	10.2
救命救急センター	35	1,317	1,352	1,129	13,688	37.5	32.7	11.2
総合診療科	19	306	325	317	5,818	15.9	19.6	18.7
一般計	432	14,084	14,516	14,157	178,852	490.0	28.8	12.7
結核	4	28	32	30	1,394	3.8	7.6	48.1
感染症			0			0.0	0.0	0.0
合 計	436	14,112	14,548	14,187	180,246	492.5	28.7	12.7

2 外来患者の状況

(1) 外来患者数

年度		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
外延患者 来数	初診	29,525	28,361	27,957	26,610	25,919	26,554	26,003
	再診	244,755	253,618	243,601	241,281	235,711	244,888	252,164
	計	274,280	281,979	271,558	267,891	261,630	271,442	278,167

(2) 科別1日平均外来患者数

年度		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
内科	人	402.1	403.8	364.2	356.0	351.2	378.6	379.5
精神科	人	12.8	11.8	11.6	10.3	9.7	9.1	9.6
神経内科	人	13.6	11.6	11.6	10.1	9.3	8.8	8.6
小児科	人	35.1	36.8	37.2	33.8	35.1	35.1	36.0
外科	人	85.6	85.7	83.5	80.7	79.3	88.2	95.0
整形外科	人	71.2	78.2	80.5	81.3	74.8	72.5	81.7
形成外科	人	16.1	14.4	18.7	19.6	16.5	16.1	16.6
脳神経外科	人	22.7	21.6	21.8	21.9	21.4	20.8	19.3
心臓血管外科	人	29.6	29.5	29.5	30.3	30.2	29.4	29.7
小児外科	人	15.3	14.8	15.5	14.9	13.5	14.9	14.0
皮膚科	人	48.3	51.2	50.3	50.5	50.2	53.9	53.6
泌尿器科	人	53.3	58.2	62.2	64.2	61.9	60.1	59.3
産科	人	42.9	49.2	46.0	49.1	44.2	48.1	55.1
婦人科	人	70.5	67.0	45.4	40.8	43.2	47.7	48.1
眼科	人	69.1	70.3	67.9	68.0	66.9	66.8	68.8
耳鼻咽喉科	人	28.9	27.8	25.9	26.8	27.5	23.6	22.4
麻酔科	人	12.6	10.5	10.1	9.8	8.4	9.9	9.1
緩和ケア	人	2.1	3.3	3.0	4.3	3.7	4.2	4.6
放射線科	人	38.7	40.4	47.5	42.6	46.6	37.4	38.7
口腔外科	人	21.1	23.7	22.9	23.3	19.7	20.5	18.7
救命救急センター	人	5.1	6.6	10.2	13.9	12.9	11.2	12.1
透視科	人	32.2	39.6	43.1	45.8	46.0	46.7	46.7
総合診療科	人	-	-	-	-	-	13.5	17.5
計	人	1,128.7	1,155.7	1,108.4	1,097.9	1,072.3	1,117.1	1,144.7

(3) 月別外来患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
内 科	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%
内 科	7,355	7,106	8,020	7,548	7,633	7,736	7,993	7,603	7,986	7,366	7,446	8,418	92,210	33.1
精 神 科	169	169	185	189	198	202	191	221	199	199	193	220	2,335	0.8
神 経 内 科	178	172	190	167	157	182	163	159	188	171	173	189	2,089	0.8
小 児 科	685	646	707	684	918	674	783	659	770	706	677	836	8,745	3.1
外 科	1,868	1,749	1,938	1,929	1,886	1,984	2,033	1,892	1,960	1,915	1,913	2,014	23,081	8.3
整 形 外 科	1,503	1,504	1,768	1,575	1,746	1,632	1,637	1,524	1,786	1,597	1,568	2,019	19,859	7.1
形 成 外 科	298	314	388	350	344	302	319	341	334	333	295	423	4,041	1.5
脳 外 科	400	412	439	365	401	411	376	393	374	352	362	403	4,688	1.7
心 臓 外 科	558	595	649	587	573	661	605	641	651	526	560	622	7,228	2.6
小 児 外 科	296	242	313	321	368	214	258	251	293	272	252	310	3,390	1.2
皮 膚 科	1,094	1,051	1,220	1,092	1,180	1,082	1,088	1,035	1,032	990	1,039	1,121	13,024	4.7
泌 尿 器 科	1,201	1,206	1,406	1,096	1,282	1,159	1,214	1,142	1,222	1,034	1,127	1,316	14,405	5.2
産 科	1,096	1,119	1,158	1,075	1,221	1,168	1,180	1,164	1,047	1,054	979	1,130	13,391	4.8
婦 人 科	836	865	1,044	923	962	935	1,007	1,090	964	981	1,009	1,073	11,689	4.2
眼 科	1,398	1,341	1,472	1,410	1,522	1,323	1,293	1,313	1,416	1,279	1,341	1,621	16,729	6.0
耳 鼻 科	446	442	431	482	451	424	491	439	453	455	456	467	5,437	2.0
麻 酔 科	209	199	214	184	177	189	166	180	181	165	170	176	2,210	0.8
緩 和 ケ ア	89	94	94	79	98	91	93	104	87	94	95	104	1,122	0.4
放 射 線 科	854	763	905	737	807	596	761	817	733	797	946	679	9,395	3.4
口 腔 外 科	373	371	430	386	408	394	364	355	375	329	368	402	4,555	1.6
救命救急センター	219	242	225	251	293	228	243	281	230	293	182	258	2,945	1.1
透 析	951	919	894	892	985	934	921	934	1,003	973	893	1,042	11,341	4.1
総 合 診 療 科	255	296	320	335	372	392	428	330	361	351	372	446	4,258	1.5
計	22,331	21,817	24,410	22,657	23,982	22,913	23,607	22,868	23,645	22,232	22,416	25,289	278,167	100.0
1 日 平 均	1,116.6	1,148.3	1,109.5	1,132.9	1,090.1	1,145.7	1,180.4	1,143.4	1,244.5	1,170.1	1,120.8	1,149.5	1,144.7	
実 日 数	20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243	

(4) 外来初診患者利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	一日平均患者数		一人平均通院 回数B/A
														新患者数A	延患者数B	
内 科	人 552	人 557	人 678	人 558	人 594	人 619	人 666	人 542	人 719	人 585	人 580	人 587	人 7,237	人 29.8	人 379.5	回 12.7
精 神 科	1	4	2	6	1	3	2	3	3	2	1	2	30	0.1	9.6	96.1
神 経 内 科	3	1	7	5	0	4	6	4	4	1	3	2	40	0.2	8.6	43.0
小 児 科	96	111	130	113	128	107	132	109	127	97	102	106	1,358	5.6	36.0	6.4
外 科	137	153	147	176	156	180	159	168	162	120	137	127	1,822	7.5	95.0	12.7
整 形 外 科	219	201	186	178	196	158	153	161	161	172	155	186	2,126	8.7	81.7	9.4
形 成 外 科	56	56	58	50	47	27	38	54	43	53	49	56	587	2.4	16.6	6.9
脳 外 科	57	48	59	57	59	54	53	52	41	41	56	48	625	2.6	19.3	7.4
心 臓 外 科	34	30	43	31	30	26	38	35	31	28	25	36	387	1.6	29.7	18.6
小 児 外 科	32	32	41	41	40	28	25	39	33	26	24	34	395	1.6	14.0	8.7
皮 膚 科	92	103	139	108	100	104	85	66	65	91	93	85	1,131	4.7	53.6	11.4
泌 尿 器 科	72	85	89	63	92	84	68	62	78	67	64	70	894	3.7	59.3	16.0
産 科	162	157	160	136	171	136	170	154	129	149	119	140	1,783	7.3	55.1	7.5
婦 人 科	56	77	114	94	98	111	89	94	71	86	81	98	1,069	4.4	48.1	10.9
眼 科	74	85	91	89	76	78	75	63	67	84	78	103	963	4.0	68.8	17.2
耳 鼻 科	91	87	88	104	85	82	80	80	74	83	83	82	1,019	4.2	22.4	5.3
麻 酔 科	1	1	6	3	0	1	2	1	4	6	3	2	30	0.1	9.1	90.9
緩 和 ケ ア	3	1	5	2	7	6	7	2	1	3	8	3	48	0.2	4.6	23.1
放 射 線 科	16	16	13	13	17	20	22	17	27	12	9	15	197	0.8	38.7	48.3
口 腔 外 科	87	96	94	91	90	88	76	96	99	88	95	106	1,106	4.6	18.7	4.1
救 命 救 急 セ ン タ ー	157	165	159	180	208	159	186	221	180	220	126	198	2,159	8.9	12.1	1.4
透 析									1				1	0.0	46.7	
総 合 診 療 科	64	73	72	69	86	89	110	76	83	79	88	107	996	4.1	17.5	
計	2,062	2,139	2,381	2,167	2,281	2,164	2,242	2,099	2,203	2,093	1,979	2,193	26,003	107.0	1,144.7	10.7
1 日 平 均	103.1	112.6	108.2	108.4	103.7	108.2	112.1	105.0	115.9	110.2	99.0	99.7	107.0			
実 日 数	20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243			

5 手術件数

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	件	件	件	件	件	件	件
内 科	707	774	809	912	818	839	820
精 神 科	0	0	0	0	0	0	0
神 経 内 科	0	0	0	0	0	0	0
小 児 科	0	0	0	0	0	0	0
外 科	812	754	781	790	848	1,027	1,173
整 形 外 科	647	722	808	849	813	826	1,095
形 成 外 科	245	274	280	235	245	242	315
脳 神 経 外 科	194	194	179	190	181	186	188
心 臓 血 管 外 科	594	548	502	504	484	456	481
小 児 外 科	238	198	234	196	174	193	149
皮 膚 科	15	15	19	16	11	1	11
泌 尿 器 科	454	459	483	482	512	529	540
産 科	261	250	273	292	196	238	212
婦 人 科	605	569	453	405	425	493	472
眼 科	712	788	799	871	956	1,039	1,174
耳 鼻 咽 喉 科	299	280	282	262	323	243	246
麻 酔 科	5	1	0	2	0	0	8
緩 和 ケ ア	0	0	0	0	0	0	0
放 射 線 科	0	0	0	0	0	0	0
口 腔 外 科	114	146	123	119	123	116	109
救 命 救 急 セ ン タ ー	35	37	60	58	68	66	57
総 合 診 療 科						0	0
計	5,937	6,009	6,085	6,183	6,177	6,494	7,050

県立北病院

1 入院患者の状況

(1) 入院患者数

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
入院延患者数	65,305 人	64,100 人	57,614 人	56,271 人	54,620 人	56,223 人	55,641 人
病床利用率	90.8 %	88.9 %	80.1 %	80.2 %	77.9 %	80.0 %	79.4 %
平均在院日数	103.2 日	102.3 日	86.6 日	76.7 日	73.6 日	81.0 日	73.7 日

(2) 科別1日平均入院患者数

科別	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
精神科		179.0 人	175.0 人	157.8 人	154.2 人	149.6 人	153.6 人	152.4 人

(3) 月別入院患者数

	28年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	計	構成比
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%
精神科	4,188	4,809	4,824	4,683	5,093	4,918	5,139	4,631	4,401	4,389	4,150	4,416	55,641	100.00
合計	4,188	4,809	4,824	4,683	5,093	4,918	5,139	4,631	4,401	4,389	4,150	4,416	55,641	100.00
一日平均	139.6	155.1	160.8	151.1	164.3	163.9	165.8	154.4	142.0	141.6	148.2	142.5	152.4	
(延べ日数)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	

(4) 入院患者利用状況

	入院患者数			退院患者数 B	延べ入院患者数 C	1日平均患者数	病床回転率 $\frac{\text{延べ日数}}{\text{平均在院日数}}$	平均在院日数 $2C / (A + B)$
	前年度からの繰越	入院患者数 A	総数					
精神科	人 124	人 759	人 883	人 751	人 55,641	人 152.4	日 5.0	日 73.7

2 外来患者の状況

(1) 外来患者数

区分		年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
外延患者 来数	初診	人	874	812	782	794	798	902	905
	再診	人	59,055	58,601	57,816	58,604	59,278	60,502	60,932
	計	人	59,929	59,413	58,598	59,398	60,076	61,404	61,837

(2) 科別1日平均外来患者数

区分		年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
精神科		人	246.0	244.0	239.2	240.2	242.9	#REF!	250.7

(3) 月別外来患者数

	28年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	計	構成比
精神科	人 4,699	人 4,555	人 4,919	人 4,841	人 4,979	人 4,927	人 4,810	人 4,924	人 4,703	人 4,546	人 4,525	人 5,316	人 57,744	% 95.4
訪問看護	257	242	273	264	261	261	268	282	273	277	260	270	3,188	5.3
計	4,956	4,797	5,192	5,105	5,240	5,188	5,078	5,206	4,976	4,823	4,785	5,586	60,932	100.7
1日平均	247.8	252.5	236.0	255.3	238.2	259.4	253.9	260.3	261.9	253.8	239.3	253.9	250.7	
実日数	20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243	

(4) 外来初診患者利用状況

	28年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	計	一日平均患者数		一人平均通院回数 B / A
														新患者数A	延患者数B	
精神科	人 78	人 83	人 89	人 83	人 82	人 67	人 82	人 72	人 69	人 58	人 76	人 66	人 905	人 3.7	人 250.8	回 67.8
計	78	83	89	83	82	67	82	72	69	58	76	66	905			
1日平均	3.9	4.4	4.0	4.2	3.7	3.4	4.1	3.6	3.6	3.1	3.8	3.0	3.7			
実日数	20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243			

監事の意見

監事報告書

地方独立行政法人山梨県立病院機構

理事長 小 俣 政 男 殿

私たち監事は、地方独立行政法人法第13条第4項及び地方独立行政法人山梨県立病院機構監事監査規程に基づき、地方独立行政法人山梨県立病院機構の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの第7期事業年度の業務及び会計について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監事の監査の方法及びその内容

各監事は、地方独立行政法人山梨県立病院機構監事監査規程に従い、理事や機構職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席するほか、機構職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び各病院において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から職務の遂行を適正に行うための体制について、監査に関する品質管理基準等に従って整備している旨の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、利益の処分に関する書類（案）、行政サービス実施コスト計算書及び附属明細書）及び事業報告書並びに決算報告書について検討を加えました。

また、理事と機構間の利益相反取引、理事の機構業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等に関しては、上記の監査の方法のほか、必要に応じて理事等から報告を求め、当該事項の状況を詳細に調査いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告書の監査結果

- ①事業報告書は、法令等に従い、機構の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の業務遂行に関しては、不正の行為または法令等に違反する重大な事実は認められません。
なお、理事と機構間の利益相反取引、理事の機構業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等についても理事の義務違反は認められません。

(2) 財務諸表及び決算報告書の監査結果

- ①会計監査人 新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。
- ②財務諸表（利益の処分に関する書類（案）は除く。）は、機構の財政状態並びに運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- ③利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認めます。
- ④決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。

平成29年6月22日

地方独立行政法人山梨県立病院機構

監事

早川正秋



監事

加藤隆博



会計監査人の意見

○

○

独立監査人の監査報告書

平成29年6月22日

地方独立行政法人 山梨県立病院機構

理事長 小俣政男 殿

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

天野清彦 

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

田中友康 

<財務諸表監査>

当監査法人は、地方独立行政法人法（以下「法」という。）第35条の規定に基づき、地方独立行政法人山梨県立病院機構の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの第7期事業年度の利益の処分に関する書類（案）を除く財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、重要な会計方針、その他の注記及び附属明細書について監査を行った。

財務諸表に対する地方独立行政法人の長の責任

地方独立行政法人の長の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の会計の基準に準拠して財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。以下同じ。）を作成し適正に表示することにある。これには、不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽の表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために地方独立行政法人の長が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

会計監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の監査の基準に準拠して監査を行った。この監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。監査は、地方独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為が財務諸表に重要な虚偽の表示をもたらす要因となる場合があることに十分留意して計画される。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正及び誤謬並びに違法行為による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、地方独立行政法人の長が採用した会計方針及びその適用方法並びに地方独立行政法人の長によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。この基礎には、当監査法人が監査を実施した範囲においては、財務諸表に重要な虚偽の表示をもたらす地方独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の存在は認められなかったとの事実を含んでいる。なお、当監査法人が実施した監査は、財務諸表の重要な虚偽の表示の要因とならない地方独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の有無について意見を述べるものではない。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の会計の基準に準拠して、地方独立行政法人山梨県立病院機構の財政状態、経営成績、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

<法が要求する利益の処分に関する書類（案）及び決算報告書に対する意見>

当監査法人は、法第35条の規定に基づき、地方独立行政法人山梨県立病院機構の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの第7期事業年度の利益の処分に関する書類（案）及び決算報告書について監査を行った。

利益の処分に関する書類（案）及び決算報告書に対する地方独立行政法人の長の責任

地方独立行政法人の長の責任は、法令に適合した利益の処分に関する書類（案）を作成すること及び予算の区分に従って決算の状況を正しく示す決算報告書を作成することにある。

会計監査人の責任

当監査法人の責任は、利益の処分に関する書類（案）が法令に適合して作成されているか及び決算報告書が予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているかについて、独立の立場から意見を表明することにある。

法が要求する利益の処分に関する書類（案）及び決算報告書に対する監査意見

当監査法人の監査意見は次のとおりである。

- (1) 利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認める。
- (2) 決算報告書は、地方独立行政法人の長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認める。

<事業報告書に対する報告>

当監査法人は、法第35条の規定に基づき、地方独立行政法人山梨県立病院機構の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの第7期事業年度の事業報告書（会計に関する部分に限る。）について監査を行った。なお、事業報告書について監査の対象とした会計に関する部分は、事業報告書に記載されている事項のうち会計帳簿の記録に基づく記載部分である。

事業報告書に対する報告

当監査法人は、事業報告書（会計に関する部分に限る。）が地方独立行政法人山梨県立病院機構の財政状態及び経営成績を正しく示しているものと認める。

利害関係

地方独立行政法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上